

障がい福祉計画策定に関する
事業所・障がい者団体アンケート調査
結果速報

2020年8月26日

目次

1. 調査の概要	2
2. 貴事業所のプロフィール	3
3. 【問1】貴事業所が実施している事業の提供状況と、今後の計画について	4
4. 【問2】利用者からの依頼に対して、受け入れ（事業提供）できなかったことがありますか	6
5. 【問3】利用者からの依頼に対して、受け入れ（事業提供）について	7
6. 【問4】利用者から望む声が多いが、不足していると感じられる事業について	8
7. 市内障がい者団体等アンケート調査の概要	10

1. 調査の概要

■ 調査の概要は以下のとおりである。

項目	内 容
1. 調査名称	第6期佐渡市障がい福祉計画・第2期佐渡市障がい児福祉計画策定に関する事業所アンケート調査
2. 調査目的	本市における障がい福祉サービス等の提供における現状・課題、また、事業所のこれまでの事業実績及び今後の事業予定の把握を目的としてアンケート調査を実施
3. 調査項目	(1) 事業の提供状況と今後の計画 (2) 受け入れ（事業提供）できなかったことの有無 (3) 受け入れ（事業提供）できなかった事業及びその理由 (4) 不足していると感じられる事業・進まない理由 (5) 障がい福祉サービスにおける現状と課題及び取り組みについて
4. 調査対象	市内に事業所を置き障がい福祉サービス等を提供している事業所 27事業所
5. 調査期間	令和2年7月20日～8月19日
6. 調査方法	メールによる配付及び回収
7. 調査主体	佐渡市
8. 回収結果	令和2年8月19日時点での有効回答数（回答率） 27票（100%）

2. 貴事業所のプロフィールを教えてください。

サービス種別	件数
居宅介護事業所（重度訪問介護、同行援護、行動援護含む）	3件
共同生活介護事業所	3件
障害児通所支援事業所	2件
相談支援事業所	5件
日中活動系サービス事業所（生活介護、就労移行、就労継続支援）	11件
施設入所支援事業所	3件

3.【問1】 貴事業所が実施している事業の提供状況と、今後の計画について教えてください。

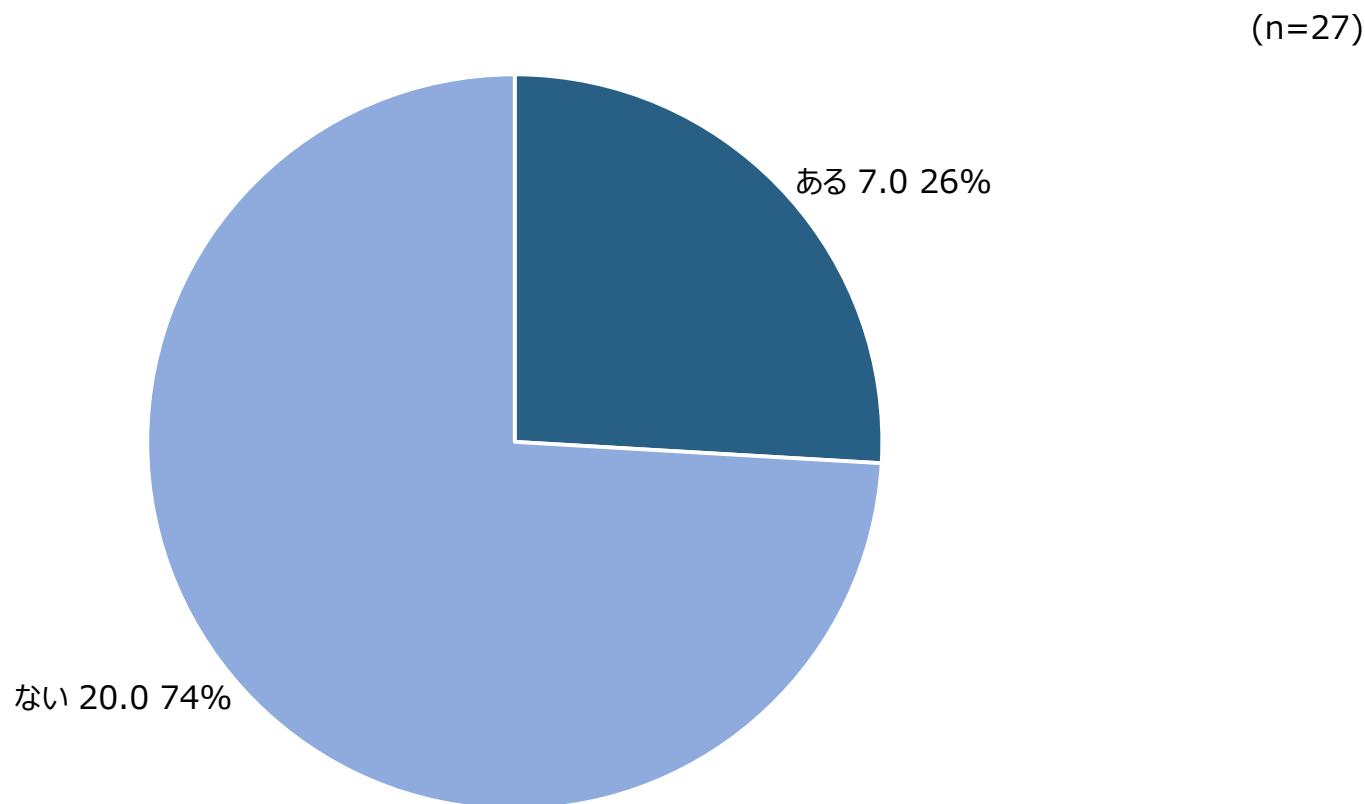
サービス種別	事業所数	定員合計	利用者数合計
居宅介護等 (重度訪問介護、同行援護、行動援護含む)	3件	—	106人
生活介護	4件	126人	142人
短期入所 (ショートステイ)	8件	15人	17人
施設入所支援	3件	110人	110人
就労移行支援	3件	17人	18人
就労継続支援 B 型	9件	183人	209人
共同生活援助 (グループホーム)	3件	38人	38人
計画相談支援	5件	—	539人

3.【問1】 貴事業所が実施している事業の提供状況と、今後の計画について教えてください。

サービス種別	事業所数	定員合計	利用者数合計
障害児相談支援	2件	—	61人
児童発達支援	1件	10人	28人
放課後等デイサービス	1件	10人	15人
福祉型障害児入所施設	1件	20人	8人
移動支援事業	2件	—	3人
日中一時支援事業	1件	—	27人
訪問入浴	2件	—	3人

4.【問2】 貴事業所では、利用者からの依頼に対して、受け入れ(事業提供)できなかったことがありますか。どちらかに○をつけてください。

- 受け入れ（事業提供）できなかったことの経験の有無は、「ある」が26%ありました。



5.【問3】受け入れ(事業提供)できなかった事業は何ですか。【Ⅰ. 事業の種別】の番号を選んでください。また、その理由を【Ⅱ. 受け入れできなかった理由】の選択肢から選びご記入ください。

Ⅰ. 事業の種別	Ⅱ. 受け入れできなかった理由	
就労継続支援 B 型 (3 件)	新規契約者を受け入れる余裕がなかった 3 件	事業所では対応できない困難ケースだった。 2 件
生活介護 (2 件)	事業所では対応できない困難ケース た。 1 件	新規契約者を受け入れる余裕がなかった。 1 件
就労移行支援 (1 件)	新規契約者を受け入れる余裕がなかった 1 件	
居宅介護 (1 件)	新規契約者を受け入れる余裕がなかった 1 件	
短期入所 (1 件)	希望される時間帯に利用が集中し、依 時には定員に達していた。 1 件	
共同生活援助 (1 件)	事業所では対応できない困難ケース た。 1 件	
計画相談支援 (1 件)	新規契約者を受け入れる余裕がなかった 1 件	

6.【問4】利用者から望む声が多いが、不足していると感じられる事業はありますか。
【Ⅰ. 事業の種別】の番号を選んでください。また、それらの事業について、
定員増員や新規参入が進まない理由は何だと思われますか。【Ⅱ. 定員増員
や新規参入が進まない理由】の選択肢から選びご記入ください。

Ⅰ. 事業の種別	Ⅱ. 定員増員や新規参入が進まない理由（主な理由）		
就労継続支援B型（8件）	職員の確保が困難 3件	利用需要の見込みが 立てづらい。 2件	事業の提供場所の確 保が困難 2件
共同生活援助（6件）	事業の提供場所の確保 が困難 4件	利用需要の見込みが 立てづらい。 3件	職員の確保が困難 3件
短期入所（4件）	職員の確保が困難 4件	利用者の継続的な確 保が困難 1件	事業の提供場所の確 保が困難 1件
生活介護（3件）	利用需要の見込みが立 てづらい。 1件	利用者の継続的な確 保が困難 1件	事業の提供場所の確 保が困難 1件
就労移行支援（3件）	報酬単価が低く採算性 に不安がある。 2件	利用需要の見込みが 立てづらい。 1件	利用者の継続的な確 保が困難 1件

6.【問4】利用者から望む声が多いが、不足していると感じられる事業はありますか。
 【Ⅰ. 事業の種別】の番号を選んでください。また、それらの事業について、
 定員増員や新規参入が進まない理由は何だと思われますか。【Ⅱ. 定員増員
 や新規参入が進まない理由】の選択肢から選びご記入ください。

Ⅰ. 事業の種別	Ⅱ. 定員増員や新規参入が進まない理由（主な理由）		
施設入所支援（2件）	事業の提供場所の確保が困難 2件	職員の確保が困難 2件	
同行援護（2件）	職員の確保が困難 2件	報酬単価が低く採算に不安がある。 1件	
計画相談支援（2件）	職員の確保が困難 1件	報酬単価が低く採算に不安がある。 1件	
放課後デイサービス（2件）	事業の提供場所の確保が困難 2件	職員の確保が困難 1件	
地域活動支援センター（2件）	利用需要の見込みが立てづらい。 2件	わからない。 1件	

■ その他、重度訪問介護、行動援護、自立訓練（生活訓練）、日中一時支援事業 各1件

7. 市内障がい者団体等アンケート調査の概要

項目	内容
1. 調査名称	第6期佐渡市障がい福祉計画・第2期佐渡市障がい児福祉計画策定に関するアンケート調査
2. 調査目的	障害者団体における活動内容及び現状・課題及び解決策、本市における障がい福祉サービス等に関する意識、意向などを把握を目的としてアンケート調査を実施
3. 調査項目	(1) 貴団体の概要について (2) 貴団体の活動について
4. 調査対象	市内で活動している障がい者（家族会）団体 3団体（回答3票 100%回収）
5. 調査期間	令和2年7月20日～8月19日
6. 調査方法	郵便・メールによる配付及び回収
7. 調査主体	佐渡市
8. 調査結果概要	【貴団体の現状・課題等】 ◎会員の減少（若い人の確保） ◎行政・医療機関及び各障がい団体の連携強化 【障害福祉サービスの利用意向】 ◎共同生活援助、生活介護、地域活動支援など日中系サービスの利用意向あり。